

第160回 TIES V8 の紹介と Moodle2.5の新機能

- TIES (タイズ) とは
 - 大学間連携を促進した先駆的eラーニングシステム。
- TIES V8 とは
 - TIESの最新バージョンで、Moodleがベース。

下の2つは今回は扱いませんでした。続編予定！

- Moodle 2.4 の新機能
 - 外部カレンダー購読、「課題」オフライン採点、など
- Moodle 2.5 の新機能
 - 入力画面がシンプルに、オープンバッジ対応など

TIES(タイズ)とは

- TIESの挑戦:教育の公開とeラーニングの活用, 中嶋 航一, メディア教育研究 第2巻 第1号, 43-54 (2005)
 - <http://www.code.ouj.ac.jp/media/pdf2-1-3/No.3-05tokusyuu04.pdf>
- 1997年に最初のバージョンが開発され、発展を続けて、これまでに86大学7万人の参加者を得て、大学間連携に利用された独自開発e-learningシステムとして先駆的なもの。
- 講義のライブ中継、録画、VOD配信等の機能が豊富
- 多数のコンテンツが蓄積され、連携プロジェクトに参加した大学間で共有され、また一般公開された
- 規模の拡大に従い、サービス提供を維持するための運営方法が問題に



TIES V8 とは

- <http://www.cccties.org/service/tiesmembership.html>
- Moodle (LMS) + OpenMeetings (ビデオ会議と録画) + WOWZA (VOD配信, 有償) + Glexa (ビデオにテスト付加, 有償) + Turnitin (レポートコピー検出, 有償)
- Moodleをベースに、複数のモジュール、システムを複合させて構築した、TIESの最新バージョン。
- 学認(<http://www.gakunin.jp>)でのユーザ認証可能。
- リッチメディアな電子書籍での教材開発も行われており、電子書籍との連携も目指す
- システムパッケージや構築方法は無償公開される。インストールや管理サービス等は有償で提供
- TIES V8.2β版 テストサイト
 - <http://aomarukun.cccties.org/>



Moodle 2.4 の新機能

http://docs.moodle.org/dev/Moodle_2.4_release_notes

- 外部カレンダー（Google、他のMoodleなどのiCalデータ）が取り込み可能に。
- 「課題」の機能強化
 - グループ課題、提出者名を伏せた採点、打ち切り日設定、オフライン採点
- ZIPでまとめてダウンロードする際に日本語ファイル名もOKに。
 - ただし、+Lhaca, Lhaplus, Windows標準ZIPなどはダメらしい（Unicodeファイル名に非対応）。7-Zip, WinZip, WinRarなどはOK。
- Moodleの中からGUI上でプラグイン更新が可能に
- その他いろいろ
 - アイコン：初めて全面刷新、SVG形式も(拡大しても綺麗)
 - 完了条件に「提出済み」かどうかも加味できる
 - コースフォーマット規格がより柔軟に
 - パフォーマンス向上のための内部コード見直し
 - TinyMCEエディタの設定がより柔軟に



Moodle 2.5 の新機能

http://docs.moodle.org/25/en/New_features

- 入力画面、設定画面がとてもシンプルになった
- セクション(トピック)間の移動用ナビゲーションができた
- バッジが使えるようになった(オープンバッジ)
 - オンラインの資格学歴証明
- 新しいテーマとして、レスポンシブな(PC、タブレット、スマホ、... に全対応の)テーマが導入された
- アドオン(追加プラグイン)が Moodle 画面内でインストールできるように
- その他いろいろ
 - 「レポート」(=学習履歴の表示)が「管理」のメニュー中へ
 - コースに画像をドロップすると、コースのラベルに表示できる
 - 未合格の「課題」の再提出が、期限過ぎても可能に
 - 作文形式の小テストで、解答例などのテンプレートが解答欄に出せる

